



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／大橋正明
- 副会長／宮坂 伸・小口俊光
- 幹事／牛山幸一
- 会報・雑誌・広報委員長／白鳥修次

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@amber.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2365 回例会 2007 年（平成 19 年）11 月 27 日（火）

司 会：坂井忠彦 齊 唱：我等の生業
点 鐘：大橋正明 ラッキーNo.：6 小口俊光

会長挨拶

落葉樹の葉がすっかり落ち、野山の木々が寒そうです。また、日暮れが早まり初冬の夜長を読書でもして過ごすのも良いものです。

今年は、活字の苦手な私もやむなく本を読まざるを得ません。以前に、五木寛之先生の作家という職業から来る腱鞘炎の話を読んだことがあります。先生は25年ほど前に腱鞘炎で苦しんでおられたようで、右手が痛くなり左手で鉛筆を持つ練習を始めたそうです。

その後、自分で治そうと決め、3つの書体に変える試みに挑戦したそうです。小説はフラットな字体、雑文のたぐいは右上がりの斜体、手紙、歌詞、サインは右下がり。筆記用具も鉛筆、ボールペン、油性ペン、万年筆。書く場所も、机、ベッド、電車の中、喫茶店、空港のベンチと要するに物事を一定にしないことが大切とのこと。

人生、雑に徹しなさいというお話ですが、あまり一つのことに偏ってはいけません、ということでしょうか。

会長報告

- ・ 11/20 茅野・マリオにて諏訪大社 RC 創立 15 周年記念式典が行われました。会長、幹事で出席して来ましたのでご報告致します。

幹事報告

例会変更 松本西南 RC = 12/18(火)クリスマス家族例会(夜間)に変更。ビジター受付は12時～1時 例会場(ザ・ブライツガーデン)にて。

委員会報告

国際奉仕委員会 1/19～1/22・埴里 RC 訪問への参加者は現在 20 名となっております

ます。〆切は 12/11 と致しますが、多くの方のご参加をお願いします。参加希望の方は事務局までお申し出下さい。

ロータリー情報委員会 「ロータリーの友」12月号に昨年度、当クラブホストで行われました I M時の講演が掲載されております。信州大学 笹本正治教授「日本人が抱いた水への意識」(②頁-⑥頁)。また、地区大会略報(25 頁)。地区のたより(34 頁-35 頁)、2600 地区 R Y L A 研修会が掲載されております。12月号は 2600 地区の話題が多く載せられていますので。是非、お読み下さい。



卓 話 「県内産業の景気動向について」

小松 洋司 会員

1. 足元の長野県経済

7-9月期の長野県企業の業況判断D I (業況が「良い」と答えた企業割合から「悪い」と答えた企業割合を引いた数値、%ポイント)はマイナス22.2と前期比1.1ポイント悪化となっております。

業種別に見ると、製造業のD Iがマイナス17.9となり前期に比べ0.4ポイント改善する一方、非製造業のD Iはマイナス25.9ポイントとなり2.4ポイント悪化しています。

今期(7-9月期)、製造業のD Iは11.1ポイントの改善が見込まれておりましたが、0.4ポイントの改善にとどまりました。輸送機械が高水準の受注を維持したほか電子部品・デバイスでは在庫調整が進展し受注にも改善が見え始めています。ただ、原材料価格の高止まりから、食料品などその他製造業で業況感が悪化して、製造業全体のD Iを押し下げる結果となりました。

一方、非製造業では宿泊業などサービス業で改善しておりますが、卸小売業・建設業で悪化しております。

雇用の過不足状況を示す雇用水準D Iは全産業で不足感が続いており、設備の過不足状況を示す設備水準D Iはおおむね適正水準にあります。

業況D Iは依然としてマイナスです。業種による強弱はありますが、我々が普段感じている景気の停滞感、あるいは減速感を裏付ける結果となっております。

2002年頃を境に、以降は売上高、利益水準、雇用環境、設備の過不足はともに最悪期は脱したという意味で改善基調にはあります。ただし、そのスピード、改善度合いの弱さが「回復実感のなさ」につながっているものと思われま

2. 今後の見通し

先行きについては、米国景気など外需の動向に不安は残りますが、製造業はデジタル関連部品を中心に受注の改善の動きが持続する見込みであり、業況感も改善する見通しを持っておりました。

しかしながら、ここに来て景気下振れリスクが顕在化してきたことで、先行きを懸念しております。

一番の不安材料は、この夏以降のサブプライム・ローン問題による米国経済の

下振れ懸念と金融マーケットの混乱です。

今まで日本経済を牽引してきたのは好調な輸出でした。米国向けの輸出が落ち込むだけでなく、米国に製品を輸出しているアジア地域向けの日本からの生産財輸出等にも悪影響が響ぶことが心配されます。

米国経済減速（景気後退局面入り）に伴う輸出の鈍化のほかにも、原油価格の高止まり、円高・株安の加速、賃金抑制圧力の強まり、建築基準法改正に伴う審査期間長期化を反映した住宅投資や設備（建設）投資の後ずれ等の影響が加わり、残念ながら景気は足踏み状況が続くと考えるのが堅いところではないかと思われま

3. サブプライム問題の影響

国際金融市場では、11月入り後、金融機関のサブプライム・ローン関連の損失拡大を契機として、質への逃避（低リスク資産への逃避、株→国債）、ドル建て資産からの逃避、実物資産（原油、金など）への逃避という「3つの逃避」の動きが強まっており、今後も、世界的な株安、円高・ドル安、原油高が続く恐れがあります。当分のあいだ米国経済の動向からは目が離せません。

4. 今後の金利動向

日本銀行は引き続き市場誘導金利を引き上げ、適正な金利水準への是正の機会を窺っているものと思われま

ニコニコボックス

井上保子・今井 紅・牛山幸一・太田博久・大橋正明・小口俊光・小口雅弘・小口泰史・尾関秀雄・小野 仁・河西 洋・笠原祥一・北村正春・小松正二・坂井忠彦・佐藤有司・高木昭好・竹村一幸・中畑隆一・濱 透・濱 俊弘・林 裕彦・林 靖高・藤森睦美・宮沢由己・矢崎宏明・矢島 進・矢島 實・山岡晴男・山岡正邦・山岸邦太郎・山崎典夫・中嶋孝一・原 史郎・梅垣和彦・林 尚孝 小松洋司会員の卓話を楽しみにしています。

小松洋司 卓話まとめませんが、よろしくお願ひ致します。

出席報告

会員数51名、出席者45名、出席率88.24%、前々回訂正78.43%

2007-2008年度RIテーマ
ロータリーは
分かち合いの心
ROTARY SHARES

